



士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol. 14 №.2362

■2011～2012年度RIテーマ：

こころの中を見つめよう、
博愛を広げるために

2011～2012年度RI会長 カルヤン・バネルジー

朝日地域交流施設
「和が倉」

画／百瀬達夫

■2011～2012年度士別RCテーマ：

人と人を思いやる
心をもって前進しよう

■例会場／士別グランドホテル

■例会日／毎週月曜日 12:10～13:10

■事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234

■会長／渡辺 正一 ■副会長／藤吉 敏博

■幹事／伊藤 優市

今日のプログラム 第2444回例会 2011年10月31日(月)…(夜間例会)

■10月24日の記録■

- 司 会 伊藤優市会場監督
- 齊 唱 奉仕の理想
- 本日の出席 会員49名中 出席者42名 出席率85.71% 修正89.80%
- 本日の欠席 今井 裕、加藤 博、鈴木 勉、高山 稔、谷 温恵、黒田康敬、松塚信雄
- メークアップ
- ビジタ一
- ゲスト
- ニコニコBOX 山口哲雄会員(パークゴルフ優勝記念)

累計150,000円

例会予定

■11月の予定……………《ロータリー財団月間》

- 11月7日(月)／例会・理事会
- 11月14日(月)／例会
- 11月21日(月)／特別休会
- 11月28日(月)／夜間例会

■12月の予定……………《家族月間》

- 12月5日(月)／例会・年次総会・理事会
- 12月12日(月)／ファミリーパーティー
- 12月19日(月)／例会
- 12月26日(月)／特別休会

■会務報告……………渡辺正一会長

●冬の足音が近づいている今日この頃です。秋の終りは味覚の秋！食欲の秋！スーパーマーケット等には柿、梨、リンゴ、ブドー等々が嫌でも目に付く。永い冬に備えての漬け物用の大根、白菜が売られていると何となく淋しく思うこの時期です。今年はダイコンの出来が悪く、市場での取り引きは例年より高い価格です。私は野菜作りが好きで特に、ダイコンには自信を持っていて漬け物を漬けている時間が、仕事を忘れさせてくれている時の様に感じています。商売柄、円高が加速して10月21日のニューヨーク為替市場では一時75円78銭、ギリシャの債務問題、金融危機は世界の経済を悪化させている。日本の赤字国債は944兆円。銀行、生保会社、外国が67兆円を保有している。ヨーロッパ連合の糸口が見つからない。我々中小企業も、自分の事の様に考えないと困った時は誰も助けてはくれない。経済のスピードが速い。決断も速く。勝負の世界は『勝負で決まる。競争は悪』ではなく生きるための手段である。小さな会社ですが、私なりにこれから先も頑張って行きます。

■幹事報告……………伊藤優市幹事

- 桜田ガバナーエレクト様より国際ロータリー2500地区ガバナーエレクト事務所開設の案内が来ております。尾崎会長エレクトにお渡しします。
- 社団法人士別青年会議所次年度理事長大橋直幸様以下3役就任のご挨拶に来られています。
- ロータリーレートのお知らせが来ております。
11月のロータリーレートは1ドル78円になっております。

■委員会報告

- プログラム委員会……………山本俊一委員長
会員卓話ということでテーブルスピーチを会長エレクトの尾崎会員にお願い致します。

■卓 話……………尾崎 学会長エレクト

市内の学芸会は終りました。昨日下士別と中多寄の小学校の学芸会に行って参りました。士別市内には全部で11校あります。その中で士小、南小、西小を除き朝日の糸魚小学校は生徒数60名程いますが、残りの7校は12名から40名と1年生から6

年生までそれぞれの学校で勉強しています。士小で270名の生徒さんがいて、先生や業務技師さんが27名程います。南小は420名程いまして、30名程の教職員がいます。下士別小学校は生徒が14名で先生が5名。中多寄小学校は生徒が12名で先生が5名。武徳小学校は生徒が16名、先生が6名で授業を行っており、先ほどの7校は複式学級で1、2年で1人の先生が教えるという状況です。

昨日最初に下士別小学校の学芸会に行きました。音楽の授業や合唱合奏となると、1年生から6年生の全員でやるわけですが、先生にお話を聞きますと、1年生と6年生ではそういうの差があるわけです。市内の学校なら1年生は1年生だけで授業やいろいろなことをやりますが、小さい学校は一緒にやることになります。どの辺にレベルを合わせるかと試行錯誤しながら指導されています。劇になると1年生3名で劇をやっています。士小だと5、60人全員で劇をやっています。中多寄小学校も同じ様な状況で、1年生から6年生まで全員で劇をやっていました。校長先生がお願いしたそうなんですが、日向の神代神楽を舞台で15分程やっておりました。武徳や温根別の小学校だと地域の保育園の方も一緒に学芸会に出ています。平成25年を目途に市内の学校に統廃合という話にはなっていますが、小規模の学校をみると地域の核であり、学校、子供を通して地域が成り立っていると見ております。地域の歴史、文化を子供達が継承する。学校の中で取り入れながら自分達の地域を知る機会を考えますと、良い部分もあります。少子化で学校が無くなれば先生方、家族もいなくなり、その地域が縮小していく。士別の街も縮小していきます。小さい学校でも家族的、兄弟の様な形で学校の中では勉強、スポーツをしたり学芸会、運動会も頑張っています。先生方も生き生きとした学校生活を送る子供達を育てる事が大きな目標になっています。大規模校から10数名しかいない学校が士別の現状になっています。

■その他報告

- ゴルフ同好会……………神田会員
ゴルフ同好会も無事終了し、第5回の優勝と年間優勝は近井さんです。ニコニコボックスを頂きましたが、お祝いを渡していなかったのでお渡し致します。